

第12回植物病害診断教育プログラム 開講のお知らせ

植物病害の診断は植物保護の基幹技術です。正確な診断ができなければ的確な予防や防除対策をとることはできません。近年、遺伝子診断技術や血清診断技術が普及していますが、多様な作物や栽培環境の中で、正確な診断をするためには、長年の経験に基づく熟練した観察眼や、的確な分離・同定技術が必要となります。ところが、昨今、農薬や種苗関連企業、都道府県・国の技術者の中には、十分な教育や研修あるいは経験期間を与えられないままに、植物病害診断を必要とする部門に配属されるケースが増えていると聞きます。このような皆さんをはじめとして、診断技術の基礎知識を学びたいと考える方々を対象に、日本植物病理学会は平成16年度から毎年診断教育プログラムを開催しています。

本年度は、植物病害の診断や関係技術の研修を主な業務として設立された法政大学植物医科学センターが担当します。診断実習用の関連施設をご利用いただきながら、病害診断の基本技術を学んでいただくプログラムを企画しました。ご興味のある方の参加を募ります。なお、受講者には修了証を交付します。

共 催：法政大学植物医科学センター

受講対象：本学会会員と非会員

募集定員：20名

開催時期：平成28年8月29日（月）から平成28年9月2日（金）までの5日間

開催場所：法政大学生命科学部応用植物科学科 学生実験室

（〒184-8584 東京都小金井市梶野町3-7-2 小金井キャンパス）

費 用：受講料 本学会会員20,000円（学生は10,000円）、非会員40,000円（学生は20,000円）

懇親会費 5000円 小金井キャンパス、スエヒロを予定

（宿泊等は各自でお願いします）

申し込み：法政大学植物医科学センターホームページ（<http://cpscent.ws.hosei.ac.jp/wp/>）から、所定の申し込みフォームに氏名、年齢、勤務先（学校名）とその所在地、役職、メールアドレス、電話番号、受講希望理由を記入してお申し込みください。申し込み期間は、7月1日（金）～7月15日（金）とします。申込者が定員を超えた場合は、若手、社会人を優先して受講者を決定します。受講者には、後日詳細情報をお送りします。

問い合わせ：西尾 健（takeshi.nishio@hosei.ac.jp）まで、メールでお願いします。

プログラム（予定）

8月29日（月）

13:20～13:30	開会挨拶	実行委員代表	西尾 健
	学会長挨拶		桑田 茂
13:30～15:00	臨床的病害診断の基礎と『センター』の活動（講義）		堀江 博道
15:30～17:00	病原体を用いた接種試験とその観察1	西尾 健・石川 成寿・濱本 宏	
17:00～17:15	施設案内		廣岡 裕吏
17:45～19:45	懇親会		

8月30日（火）

9:00～12:30	土壌診断と生理障害		佐野 俊夫
13:30～17:00	病原体を媒介する微小害虫の観察	多々良明夫・加藤 綾奈（東京農総研）	

8月31日（水）

9:00～12:30	細菌・ファイトプラズマ病の診断と観察	濱本 宏・大島 研郎	
13:30～17:00	ウイルス病の診断と観察	西尾 健・鍵和田 聡	

9月1日(木)

9:00~12:30 菌類病の診断と観察 石川 成寿・星 秀男(東京農総研)・廣岡 裕吏
13:30~17:00 病原体を用いた接種試験とその観察2 大島 研郎・鍵和田 聡・廣岡 裕吏

9月2日(金)

9:00~10:30 最近の食料農業環境政策の動向—植物医科学と関連して— 渡部 靖夫
10:45~11:45 代表者による発表
11:45~12:00 修了証授与式・閉会挨拶 西尾 健